

会 員 各 位

(一社) 和歌山市薬剤師会
薬薬連携推進委員会

第 19 回 和歌山市保険薬局・病院薬局・薬剤師合同研修会のご案内

厳寒の候、先生方におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。この度、(一社) 和歌山県病院薬剤師会との共催にて「糖尿病」をテーマに標記研修会を開催する運びとなりました。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

対象：和歌山市薬剤師会会員及び和歌山県病院薬剤師会会員
(非会員の方も参加できます 本研修会の参加費は無料です)

記

日 時：令和 7 年 2 月 15 日 (土) 15:00~17:10
場 所：和歌山県薬剤師会館 4 階 大会議室

開会の辞 (一社) 和歌山市薬剤師会 会長 太田 栄美
" (一社) 和歌山県病院薬剤師会 会長 田邊 和史
来賓ご挨拶 (一社) 和歌山県薬剤師会 会長 児嶋 慶和 先生
総合司会：和歌山市薬剤師会薬薬連携推進委員会 武田 千晴

I. 情報提供(15:10-15:25)

「12 月新製品について」

沢井製薬株式会社 平岡 孝章 様

II. 一般演題(15:25-15:55)

座長：和歌山市薬剤師会薬薬連携推進委員会 吉野 恭平

1. 「糖尿病患者におけるシームレスな薬物療法を目指した情報共有」

和歌山労災病院薬剤部 稲葉 静香

2. 「糖尿病患者の在宅介入 -地域連携室からの依頼をきっかけに-」

カイセイ薬局 長谷川 浩平

III. 特別講演(15:55-16:55)

座長：和歌山市薬剤師会薬薬連携推進委員会 金子 雅好
和歌山市薬剤師会薬薬連携推進委員会 野際 俊希

『糖尿病診療がトライン 2024 と治療薬～調剤後薬剤管理指導料から薬薬連携を考える～』

日本赤十字社和歌山医療センター薬剤部 主任 加藤 溪 先生

IV. ディスカッション(16:55-17:10)

(パネリスト)

日本赤十字社和歌山医療センター薬剤部 加藤 溪 先生 カイセイ薬局 長谷川 浩平
和歌山労災病院薬剤部 稲葉 静香 コスモファーマ薬局 森崎 隆宏

閉会の辞：(一社)和歌山市薬剤師会 薬薬連携推進委員会委員長 眞下 恵次

共催：(一社)和歌山市薬剤師会、(一社)和歌山県病院薬剤師会、沢井製薬株式会社

※財団法人日本薬剤師研修センター集合研修 1 単位または日病薬病院薬学認定薬剤師研修制度【Ⅲ-2】 1 単位 (申請中) です。注意：重複して単位を取得することはできません。

※当日は、ご参加頂いた確認の為、ご施設名、ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。ご記帳いただきましたご施設名ご芳名は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のためにご利用させていただいております。

※日本薬剤師研修センター研修単位をご希望の方は研修会当日、以下を必ずご持参・ご提示ください。

会員：“研修会参加証” “PECS 登録証”

非会員：“ご自身と証明できるもの(例:運転免許証等)” “PECS 登録証”

受付内容などに不備が認められた場合、受講証明ができず単位認定されない場合があります。

※悪天候(当日正午時点で警報発令)の際は、研修会を中止させていただきます。その際はご了承ください。

※出席のご連絡は不要ですが、参加者多数の場合、入場制限をさせて頂く場合があります。